

San-iku 通信

社会福祉法人賛育会の広報誌「さんいくつうしん」

TAKE FREE



REPORT

Vol. **22**
2019 SPRING

特集 東海清風園 駄菓子えびす屋

そまちゃんレポートVol.03: 豊かな人に育ってほしい…

賛彩レシピ: ストレス軽減に。「かつおと野菜の生姜ごまマヨ炒め」



社会福祉法人
賛育会



特集 REPORT

駄菓子 えびす屋

その土地に古くからある駄菓子屋さん
地域の方々を温かく見守る存在です。

東海清風園(静岡県 御前崎市)

賛育会がえびす屋を運営することになったのは、東海清風園が開設40周年を迎えた2011年のことでした。「地域の皆様と共に生きる、共に楽しむ、共に喜ぶ」をテーマに何ができるのかを考えていたところに、オーナーがご高齢のため閉店してしまった、駄菓子屋さんの賃貸の打診があったことがきっかけでした。

■地域の方々とえびす屋

えびす屋は地域のコミュニティ・スペースとして、その場所に在り続けています。子どもたちがお買い物の練習をしたり、子どもと一緒に立ち寄ったお母さんたち同士が子育ての相談をする場所にもなっています。地域にお住まいのご高齢の方が来店して、何をかうわけではなく子どもたちを見守ることもあります。

こうした地域の方々との関わりは広まり、幼稚園児たちのお買い物体験の場や、地域の就労作業所のこんにやく販売や今年度から革製品の展示、販売にも繋がっています。

お話を聞いている間にも、自転車に乗ってやってきた子どもや、孫にあげるお菓子を買いに来たというご高齢の方が来店されました。その中で、親から言われている金額を超えた駄菓子を会計に持って行った男の子に、「こんなに買って大丈夫？」とスタッフが声をかける場面がありました。コンビニエンスストアなどではあまりない「地域にある駄菓子屋さん」ならではの温かさを感じることできた瞬間でした。

■「恵美寿屋」への想い

元々えびす屋は、「恵美寿屋」として長年この地で地域



の方々から親しまれていました。今では珍しくなりましたが、駄菓子屋の中には食堂を兼ねる店もあり、恵美寿屋もそんな店のひとつでしたので、ラーメンや焼きそば等の出前や座敷での提供もありました。以前、座敷に上がった方から「メニューを見せてください」と言われたことがあったそうです。地域にお住まいの方や、当時あった賛育会東海病院の先生や患者さんが気軽に立ち寄れる場所がこの恵美寿屋でした。オーナーがご高齢になっても続けた想いや、「恵美寿屋」を残す大切さを感じ、馴染みである名前と共に現在もその場所に駄菓子屋を続けています。

■温かさを繋ぐ

古い民家であるえびす屋にも、最近では賛育会後援会の皆様のご寄付によりエアコンが導入されるなどして、座敷に上がってゆっくりと過ごしていただくことも増えてきたといいます。また、地域で活動をしているグループに、えびす屋にある輪投げ等の遊具の貸し出しをしたり、月に10日、地域のあいさつ運動にスタッフが参加するなど、地域の方々との関わり方にも変化が出てきました。しかし、

恵美寿屋の時代から変わらないのは、地域の方々が安心して立ち寄れる居場所だということなのです。

『母逝きて 空き家となりし駄菓子屋は 憩いの場所によみがえりたり』

オーナーの娘さんが中日新聞に投稿した「恵美寿屋」という短歌から、今も昔も地域の方々を見守り、共に在る、「えびす屋」の温かみに触れることができたように感じます。

えびす屋(東海清風園)

開催日時: 毎週月・金曜日 14:00~16:00

お問い合わせ: 0537-86-8121(栗山まで)

開催場所: 静岡県御前崎市池新田3992-4

賛育会の様々な地域活動をご紹介します。

賛育会後援会ホームページ
<http://319kouenkai.jp/csr/>





石原 剛さん 東海清風園：介護課主任

「業務終わりの18時以降なら」ということで東海清風園介護課主任の石原さんを訪ねました。約束した時間前からロビーで待っていてくれた石原さん、仕事の疲れも見せずお話を聞かせてくださいました。石原さんは2009年に東海清風園の介護員として働き始めました。地元御前崎市出身で、小中高校とサッカーに熱中したスポーツ少年だったそうです。高校卒業後は建築関係の大学へ進学。中学の卒業文集に『テーマパークを作りたい』と書いたくらい「作る」ことに興味があったそうです。大学卒業後は建築会社に勤務。現場監督として建設工程の組み立てや、業者との対応など忙しい毎日を送っていました。非常に忙しかったそうで、「休暇のとれる仕事がしたい」と切実な思いから友人の紹介を得て東海清風園への縁が繋がりました。石原さんにとって介護の仕事は未知の分野でしたが、祖父母と一緒に住んでいるし、おじいちゃんおばあちゃんだし、「自分に合っていそう!」と転職を決めたそうです。転職で環境は激変、男性ばかりの職場から女性メインの仕事へ。向き合う相手が全く違うことに戸惑いを感じる日々の中、現場監督の経験に支えられ、続けられたそうです。当初は、業務をいかに安全に早くこなすかということに精一杯だったそうですが、上司からのアドバイスや一緒に働く仲間との関わりの中で徐々に介護の奥深さについて考えるようになりました。そんな石原さんの転機は結婚と子供が生まれたこと。「がむしゃらにやるしかない」と、これから先のビジョンについて考えるようになり、初めての看取りで感じた悲しみや、部署の異動も今までを振り返る

よいきっかけになったそうです。悩んだこともあったそうですが、仕事に対する姿勢の変化を自分自身で感じたそうです。そして主任となったことで、職員へのマネジメントも業務に加わり、より充実した日々を過ごすようになりました。家族のことを後回しにしてしまう程、仕事に夢中で取り組んでいたそうです。負担は増えてきましたが、続けられたのは「建築の仕事で揉まれてきたことや、考え方が基盤になっているから」と石原さんは言います。

2016年度からは新人研修の担当へ。一方通行になりがちな研修、伝えたいことを伝えているけれど、伝わっているのだろうか？技術や知識を植え付けるだけが教育ではないのでは？と模索しながら、自分の意図が伝わらないことにもどかしさを感じることも多々ありました。そんな経験の中から昨年度は「新人職員研修の仕組みづくり」というタイトルで、賛育会の現場で実践されている様々な取り組みを発表する「SEAP」という会で事例発表。新人育成だけでなく、次のリーダーを育てたい、職員の自主性を育てたいという熱い想いが感じられました。

お話を伺うなかで印象的だったのは「現状維持は好きじゃない」と言われたこと。ご利用者へも職員へも常にその時でできる最善策を提案、考えていきたいと話されていました。そして自分が取り組む姿勢を後輩たちに見せて感じ取ってほしいと。ここにも現場監督のプライドを感じました。更にこれからのことを伺うと、もっと仕事の幅を広げたい、ほかの現場も経験してみたいという言葉が返ってきました。『介護のテーマパーク』の完成に向けて着実に前進している石原さんでした。



笑顔のリレー ～地域と賛育会：清風園・さんいく保育園有明

日本ゼネラルフード： 齊田 孝通さん

賛育会の高齢者施設・保育園の給食業者さんであり、賛育会の心強い応援団！

清風園とさんいく保育園有明の給食を提供していただいている日本ゼネラルフード株式会社さん。賛育会の想いをしっかりと受け止め、契約業務である給食提供の範囲を超えて様々な形で協力をしてくださっています。

日本ゼネラルフードの齊田です。当社の社是、「おいしい料理は愛情と工夫から」を全従業員にて徹底し、2施設で日々のお食事を提供させて頂いております。行事等の際には、お寿司イベントやパーティー等の提供をさせて頂いたり、子どもさんたちの目の前で魚の解体をお見せして保育園の食育にご協力するなど、食を通じて賛育会様に貢献できるよう努めています。

私も、昨年5月まで約3年間、清風園様で店長として勤務させて頂いており、お食事を提供する楽しさを教えて頂きました。また、エリアマネージャーに異動しました現在も引き続き賛育会様の担当をさせて頂いております。当社シンボルの「空とぶペンギン」には、本来飛べないペンギンが飛んでいる姿には「不可能を可能にする」という想いが込められています。それを心に持ちながら、日々お食事を安心・安全にて提供して参ります。



清風園での
お寿司イベント



齊田さん



日本ゼネラルフードの
シンボル「空とぶペンギン」

春

賛彩レシピ 「かつおと野菜の ストレス軽減に。生姜ごまマヨ炒め」

ストレスを受けると、体内の多くのタンパク質の消費と、ビタミンB群、ビタミンC、カルシウムが失われます。簡単料理で美味しくとり入れてみませんか？

レシピ制作：第二清風園・栄養科・管理栄養士 奥野 美代子

材料：(1人分)

- ・かつおのたたき 60g(刺身用) ・パプリカ 1/8個
- ・酒 小さじ1/2量 ・ごま 適量
- ・食塩、こしょう 少々 ・片栗粉 適量
- ・アスパラガス 1本 ・ごま油 適量

- ※
- ・マヨネーズ 大さじ1 ・オイスターソース 小さじ1
 - ・酒 小さじ1 ・砂糖 小さじ1/2
 - ・おろししょうが 小さじ1/2

作り方

- ①アスパラは、かたい根元部分を切り、斜め切りに。パプリカは中の種を取り、軸を横にして細切りにする。
- ②かつおのたたきを、一口大の大きさに切り、酒、塩、こしょうで下味をつけ、片栗粉、ごまを全体にまぶす。
- ③フライパンにごま油をしき、かつおのたたきを焼き、一旦取り出す。
- ④アスパラガス、パプリカをフライパンにいれ、焼き目が付くまで火を通す。焼いたかつおをもどし、※の合わせ調味料を入れて煮つけて出来上がり。





豊かな人に育ってほしい 幼な子の心と向き合い、寄り添っていくということ

- そまちゃん -
こんにちは。日常の
役立つ知識や知恵を
賛育会の専門家に
聞いてレポート
していきます。



保育の現場から
向き合うヒントを
お伝えします。

さんいく保育園清澄白河
保育主任
膝附 史穂さん



育児真ただ中…お仕事もあるし、家事もあるし…
そんな中で幼い心に寄り添い、育むことの難しさ。
幼い心をどう理解し、どう接すれば良いんだろう？
そんなヒントを頂きたくて、さんいく保育園清澄白河の
保育士、膝附史穂さんを訪ねました。



■ボクだけのママ

膝附さん: こんにちは。いつも電話ではお話しているのに、
やっと会えましたね。お会いできてうれしいです。

そまちゃん: こんにちは。どうぞよろしくお願いいたします。今日は
自分が子育て中の母親になったつもりで、幼い子どもたちと
向き合う時に心がけるべきことを教えていただきたいと思ひ
ます。ときどき「それまでは落ち着いて、優しい子だったのに、
最近落ち着きがなくなった」とか「ちょっと荒れてるなあ」
なんて話を聞く事があるんですが、そういうのを聞くと
「子育てって大変!」と思ってしまう。

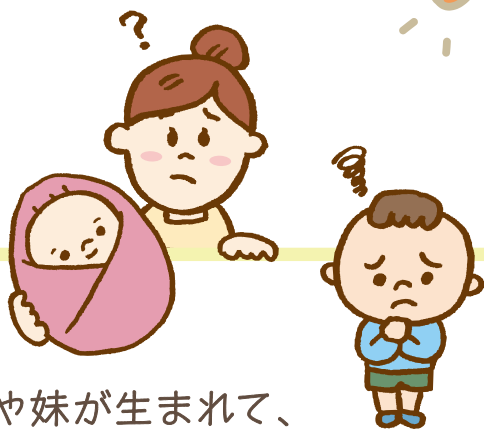
膝附さん: 保育園でもそういう事ってよく経験します。そんな時
に多いのが、妹や弟が生まれたというケースです。それまで
おとなしくて優しい子だったのに、ある時から急に不安定に
なって、他の子とのトラブルやかみつきが見られるように
なったりして。それが下の子の妊娠や誕生の頃だったりします。
幼いながらもある程度の事はできるようになったお兄ちゃん
には、「もう一人でできるよね?」と言いながら、ママとしては
赤ちゃんの世話を優先しなければなりませんよね?それは
仕方のない事なんですけど、でもお兄ちゃんとしては切ない

思いが芽生えてしまいます。満たされない思いが芽生えると、
大人ならそれを客観化して調整しますが、幼いお兄ちゃん
には自分の心に芽生えたものが何なのか分からないまま
今までと違う行動になって現れる。ママは「お兄ちゃん、最近
どうしちゃったの?」となるわけです。

そまちゃん: それまでは「ボクだけのママ」だったのに…と
いうわけですね。

膝附さん: そう。妹や弟が生まれてお兄ちゃんになることは
嬉しいけれど、それでもやっぱり「ボクだけのママ」が欲し
いんです。そんな時、保育園では「しっかり抱きしめてあげる
時間やお兄ちゃんと二人で過ごす時間をなんとか作って
みてください」とお願いするんです。それだけで荒れていた
行動が嘘のように消えたりします。

下の子も保育園で預かっているような時は、降園の時に
「下のお子さんはお預かりしていますので、お兄ちゃんと
二人でデートの時間を楽しんで来てくださいね」と声をかけ
させていただくことがあります。1時間くらい「ボクだけ
のママ」になる時間を過ごしてもらおうと、ずいぶん違ってき
ますね。



弟や妹が生まれて、
上の子が最近不安定。。

二人だけで過ごす時間、
抱きしめる時間を。

しっかりと受容してあげることが大切。しっかりと抱きしめてあげて、「キミのこと、大好きだよ」「大切な存在なんだよ」というメッセージを伝えましょう。



自己肯定できることで、優しい子に。

■ぎゅ〜っ!!

そまちゃん: ママとのデートって素敵ですね。二人だけで過ごすことができる時間を作るって大切なんですね。

膝附さん: 特に、ぎゅ〜っと抱きしめてあげることって大切なんです。大人だってハグされると、安心や信頼を強く感じますよね。ママからの「ぎゅ〜っ!!」は、「キミのこと大好きだよ」「キミはものすごく大切な存在なんだよ」という、ママから子どもへのメッセージになります。そのメッセージを受けた子どもは、自分が愛されていること、自分が大切な人であることを身体で感じ取ります。そうした経験を通して自己肯定できるようになっていきます。幼い時代に自分自身の存在を肯定できるようにしてあげることがとても大切です。自己肯定できることで、心も安定し、優しい子に育っていきます。

■非認知能力を育む

そまちゃん: 他に私たち大人が心がけるべきことってどんなことがあるのでしょうか？

膝附さん: 「大人が先回りしない」というのも大切です。子どもたちは大人とは違う世界を見て、違う時間を過ごしています。ある瞬間、子どもの目に映り、心に映っているものや、過ぎて



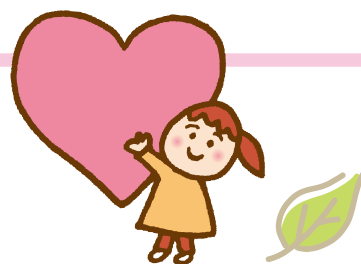
早くしなさい!と
ついつい言ってしまう…

大人が先回りをしないで
寄り添いを。

子どもの中で生まれる疑問や葛藤と向き合う力を養うためには、大人は先回りせず、子どもがやっている事や関心に向けている事に共感し、見守ってあげることが大切です。



内面の力「非認知能力」を大切に、
疑問や葛藤と向き合う力を養う。



いる時間はひょっとするととても豊かなものであるかも知れませんが、そんな時に、合理性や論理性の世界で、子どもより速く流れる時間の中で生きている大人が「なにやってるの!こうすればできるじゃない」「いつまでそんなことやってるの?」「早くしなさい!」と先回りしてしまうことで、幼い時代に経験すべき大切なものを阻害してしまうかも知れません。合理性や論理性から生まれてくるのが認知能力ですが、それに対して「怖いけどやってみる」「頑張ってみる」とか、「友だちと折り合いをつけていく」「感情をコントロールする」というような内面の力が「非認知能力」です。大人から見ると「ぐずぐずしている」と見える時、実は子どもの中には「やってみたいな。でも怖いな…」「もっと素敵なものにするにはどうしたら良いんだろう?」などの心の出来事が進行しているものです。そんな時に大人が先回りして、急がせたり、解決策を示したりすると、子どもから大きな機会を奪ってしまうかもしれません。子どもが生きている世界に共感し、その時間に寄り添ってあげることが何よりも大切だと思います。

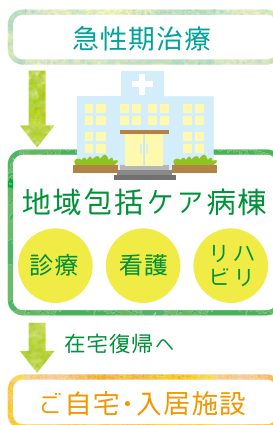
そまちゃん: 本日はとても大切なお話をお聴きすることができました。ありがとうございました。

地域包括ケア病棟オープン! ～在宅復帰に向けて～

賛育会病院は、2019年4月1日より「地域包括ケア病棟」を開設しました。地域包括ケア病棟は、急性期治療を終了し、直ぐに在宅や施設へ移行するには不安のある患者さん、在宅・施設療養中から緊急入院した患者さんに対して、在宅復帰に向けて診療、看護、リハビリを行なうことを目的とした病床です。在宅復帰を円滑に行うため「在宅復帰支援計画」を作成し、医師・看

護師・リハビリスタッフ・医療相談員等が協力して、患者さんのリハビリや在宅復帰支援(相談・準備)を行っていきます。地域包括ケア病棟の入院期間は、60日を限度としております。患者さんの状態及び在宅サービスが整い次第退院となります。

「地域包括ケア病棟」は当院の7階病棟となります。引き続き皆様のご支援のほどお願い申し上げます。



INFORMATION

主要人事《管理職人事》

2019年3月1日付

豊野病院 院長 兼 ゆたかの 施設長 宮澤 明住
賛育会クリニック 院長 兼 介護医療院とよの 施設長 兼 ゆたかの 施設長とする

2019年3月31日付

常務理事 兼 法人事務局 事務局長 兼 人事部長 中村 基信
法人事務局 人事部長を解く

2019年4月1日付

法人事務局 総務部長 兼 法人100周年記念事業担当部長 山本 雅美
相良清風園 施設長とする

賛育会病院 経営改革室長 兼 法人事務局 人事課長 遠矢 充宏
賛育会病院 経営改革室長 兼 法人事務局 法人100周年記念事業担当部長とする

はなみずきホーム 施設長 羽生 隆司
マイホーム新川 施設長とする

さんいく保育園清澄白河 園長 山下 誠
さんいく保育園有明 園長とする

さんいく保育園有明 園長 栗田 茂
さんいく保育園清澄白河 園長とする

マイホーム新川 施設長 藤田 寿彦
法人事務局 総務部長とする

第二清風園 副施設長 小林 利紀子
はなみずきホーム 施設長とする

相良清風園 施設長 杉浦 広隆
法人事務局 人事部長とする

賛育会イメージソング、ダンスPV公開中!

創立100周年を記念して、イメージソング「なんどでも聴かせて」を作りました。職員たちの想いを寄せ合って作られた歌詞に曲が付けられ、ダンスの振り付けもされました。そして賛育会につながる多くの人たちのダンスを全施設で撮影。一本のPV(プロモーションビデオ)を完成させました。YouTubeでどなたでもご覧になれます。ぜひオール賛育会の笑顔、笑顔、笑顔をお楽しみください。



編集後記

新たな元号『令和』になって約1ヶ月が経ちました。もう慣れましたか?令和とは万葉集から取ったそうです。「初春の令月にして、気淑く風和ぎ、梅は鏡前の粉を披き、蘭は珮後の香を薫らす」意味は「何を始めるにも良いめでたい春の月に、風がやんで穏やかになり、梅は鏡の前の美女が装う白粉のように花開き、蘭は身を飾った衣に纏う香のように薫っている」だそうです。とても綺麗ですがすがしい歌ですね。私も今年度新たな気持ちで歩いていきたいと思えます。(C.S.)

San-iku 通信

社会福祉法人賛育会の広報誌「さんいくつうしん」

San-iku通信 Vol.22 2019年 春号

編集:賛育会広報委員会

発行人:中村 基信

発行所:社会福祉法人 賛育会

印刷:(有)エースプリント (20190527-6760)

社会福祉法人 賛育会

〒130-0012 東京都墨田区太平3-17-8

URL <https://www.san-ikukai.or.jp/>

お問い合わせ

TEL:03-3622-7614

賛育会100周年記念サイト

<https://www.san-ikukai.or.jp/100th/>



つながろう、ひとつに。
ひろげよう、笑顔。

100th
ANNIVERSARY
地域とともに100周年

社会福祉法人
賛育会